| 科目名 | 授業形態 | 担当教員名 | |
|---------------|------|-------|------|
| 医用画像工学 I | 講義 | 福谷 悌和 | |
| 時間数(単位数) | 授業回数 | 年次 | 開講時期 |
| 30 時間 (1 単位) | 15 回 | 2 年次 | 前期 |

授業の目的・概要

現代の医学において、各種放射線を用いた検査は欠かすことの出来ない検査法である。医用画像から多くの情報 を取り出す上で、画像工学の知識は欠かすことはできない。本講義では、まず、アナログX線画像の物理評価 法、および画像の視覚評価法について解説する。そして、画像のデジタル化、 さらに画像処理の基本事項を解説

授業の到達目標

アナログX線画像の評価方法について理論・測定法・評価法について理解する。 画像の視覚評価における理論・測定法・評価法につて理解する。 デジタル化およびデジタル画像処理の基礎について理解する。

授業計画

| | d | Ч | 容 |
|--|---|---|---|
| | | | |

- 1 コントラスト①
- コントラスト②
- 3 アナログ画像評価 入出力特性①
- 4 アナログ画像評価 入出力特性②
- 5 アナログ画像評価 解像特性①
- 6 アナログ画像評価 解像特性②
- アナログ画像評価 解像特性③
- アナログ画像評価 解像特性④
- アナログ画像評価 ノイズ特性①
- ノイズ特性② 10 アナログ画像評価
- 11 画像評価 視覚評価
- 12 画像のデジタル化/画像処理①
- 13 画像のデジタル化/画像処理②
- 14 画像のデジタル化/画像処理③
- 15 画像のデジタル化/画像処理④/まとめ

成績の評価法と基準

| 種別 | 割合 | 評価基準・その他備考 |
|------|-----|------------|
| 定期試験 | 70% | |
| レポート | 10% | |
| 小テスト | 10% | |
| 平常点 | 10% | |
| その他 | | |
| 自由記載 | | |

教科書

| 書名 | 著者・編集者名 | 出版社名 |
|-----------------------|---------|--------------|
| 実線!医用画像情報学 基礎から実験演習まで | 福士正弘 監修 | MEDICAL VIEW |
| 放射線写真学 アナログからデジタルへ | 古川克治 編集 | アップルジャパン |

自由記載 講義は配布資料で行う。

参考文献

| 書名 | 著者・編集者名 | 出版社名 |
|-------------------|---------|------|
| 医用画像情報学 改訂4版 | 桂川茂彦 編集 | 南山堂 |
| よくわかる医用画像工学 改訂2版 | 石田隆行 編集 | オーム社 |
| 診療放射線技術 改訂第14版 上巻 | 小塚隆弘 監修 | 南江堂 |
| | | |

自由記載

備考

講義の理解度によってシラバスを変更する可能あり